

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	消防訓練は年に2回、うち1回は消防署の立合いの下、昼夜を想定し実施しているが、近隣の方の参加が難しい。	近隣の方への呼びかけ参加の促し促進。	近隣の方への手紙や呼びかけの強化。	6ヶ月
2	35	水害時の避難訓練が出来ていない。	水害時を想定し、「洪水時の避難確保計画」を見直す。	避難誘導の訓練をする。災害時の備蓄品等の点検を実施する。	3ヶ月
3	4	運営推進委員会については、多方面からの参加者を得て、有意義な会議を実践しているが、開催が3ヶ月に1回となっている。	年6回以上開催できるようにする。	実施月を奇数月と決め、他参加者の都合が合わなくても実施し、必ずしも全員参加を目指さない。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。